

船越 広報

船越湾を染める陽光

東の空が静かに輝き出しました。船越の四十八坂から望む朝日です。空を鮮やかなオレンジ色に染めながら、輝かしい陽光が船越湾を照らし出すと、冷たい空気や大地も緩み始めます。神々しい光とともに、今、新たな年が動き出しました。

No.
1280

今号の主な内容

町長からの年賀状	2
新春インタビュー	2~3
税の申告	4
町のわだい	6~7

CONTENTS

1月1日号
2024



齊藤辰夫さん（船越・95）
昭和3年4月生まれ



坂本茂子さん（船越・83）
昭和15年4月生まれ



道又 悟さん（大沢・71）
昭和27年5月生まれ

えと 今年の干支は辰

今年の干支は辰(タツ)で、十二支の5番目です。辰(竜)は、十二支で唯一伝説上の動物で、神として古くから信仰されています。「竜」のつく言葉では、「登竜門」「画竜点睛」などがあります。「登竜門」は黄河上流の急流の渓谷、竜門を登りきった魚が竜に変わったという伝説から成功への第一歩となる難関という意味があります。辰年にあやかって今年は難関を突破し、飛躍の年にしたいですね。

町長からの年賀状

謹賀新年



山田町長 恒歳信逸

新年あけましておめでとうございませう。
昨年、新型コロナウイルス感染症の位置付けが2類から5類に移行し、さまざまな行事が再開されました。そのひとつとして東京近郊で暮らす本町出身の方々が集う「ふるさと山田同郷の会」を4年ぶりに開催することができました。久方ぶりの同郷の方々との交流を深められ楽しい一時を過ごし大変うれしく思っています。これまであらゆる場面で我慢を強いられ、そのたびに町民の皆さまには辛抱強く感染防止対策にご協力をいただいたこと、また、医療従事者やエッセンシャルワーカーの皆さんの献身的なご尽力に対し改めて敬意と感謝を申し上げます。
新たな観光拠点として新・道の駅やまだ「おいすた」が昨年7

月に開業しました。週末を中心に多くの人が本町に訪れ、地元経済への波及効果も表れています。前・道の駅「ふれあいパーク山田」もリニューアルし、道の駅再登録に向け関係機関との協議も進めています。この2つの施設の相乗効果による「山田町まると道の駅構想」の実現を目指し、今後しっかりと取り組んでまいります。
今年8月に山田小学校が移転開校します。新しい校舎で町の未来を担う子供たちが希望をもつて学校生活を送ってほしいと願っています。豊間根小学校はトイレ設備を浄化槽化し、学校生活環境の整備を図ることとしています。また昨年4月から学校給食費無償化を実施しています。この取り組みは町独自の負担軽減策であり、引き続き子

育て世代を応援してまいります。事業化された山田北インターチェンジのフル化は、多くの町民の皆さまのご要望にお応えすべく一日も早い供用開始に向け鋭意努力してまいります。また工業団地の整備や企業誘致など周辺の活性化についても取り組んでまいります。
昨年の大谷翔平選手の活躍は、同じ岩手県人として本心に誇らしく、数々の偉業達成を心から祝福したいと思えます。大谷選手の手常に向上心を持って真摯に向き合う姿勢を見習い、我々も町民の皆さまのご期待にお応えできるよう今年も誠実に取り組んでまいります。
本年が皆さまにとって良い年となることを心より祈念申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。



芳賀啓人さん (豊間根小5年)
平成24年8月生まれ



佐々木龍希さん (山田小5年)
平成24年10月生まれ



佐々木白さん (船越小5年)
平成24年4月生まれ



鳥居航征さん (長崎・23)
平成12年11月生まれ

新春インタビュー



橋浦公一さん (織笠・35)
昭和63年8月生まれ



浦川玲菜さん (船越・23)
平成12年9月生まれ

新しい年が幕を明けました。町民の皆さんも新たな希望と夢に満ちあふれた一年になるよう、期待に胸を膨らませていることと思います。今号では、新春インタビューとして町内の辰生まれの12人に今年の目標や抱負をお聞きしました。

辰年生まれ12人に聞く 今年の目標・抱負を一言



山本聖依さん (船越・35)
昭和63年5月生まれ



鎌田満也さん (船越・47)
昭和51年6月生まれ



阿部知子さん (飯岡・59)
昭和39年6月生まれ

税の申告



1月中旬に発送される「申告のご案内」を確認して書類などの事前準備を

◎申告会場は町中央公民館

申告の受け付けは、町中央公民館小ホールで行います。申告受け付けの日程や時間などの詳しい内容は、広報やまだ1月15日号に掲載しますのでご確認ください。

※「申告のご案内」が届かない人で、必要な人は町税務課町民税係にご連絡ください。※遠方にお住まいの人は、コミュニティバスなどをご利用ください。

所得税申告はスマホが便利

マイナンバーカードを持っている人は、スマートフォンから所得税の確定申告ができます。紙の申告書の作成や会場に行く手間が省けるほか、自動計算や自動入力の機能もありますので、とても便利です。マイナンバーカードとスマートフォンをお持ちの人は、利用してみたいかがでしょうか。

スマートフォンからの申告方法は、右記のQRコードからご確認ください。



◎マスクの着用にご協力を

申告会場に入場する際は、各種感染症対策のため、マスクの着用や手指消毒にご協力をお願いします。



間もなく国民健康保険税を兼ねた町・県民税の申告と所得税の確定申告の時期を迎えます。申告には、収入や経費、各種控除額を確認するため、給与・年金の源泉徴収票や事業経費の領収書、控除証明書などが必要です。1月中旬に「申告のご案内」を発送しますので、事前に必要な書類などを確認して申告を行ってください。

◆問い合わせ 町税務課町民税係(☎82-3111内線111)へ。

簡易申告制度の利用を

町では、町・県民税の簡易申告を受け付けます。

昨年の申告内容を参考に、左記の条件に該当すると思われる人には1月中旬に申告書を送付しますので、必要事項を記入し同封される返信用封筒で郵送してください。

申告書が送付されない場合でも、令和5年中の収入が左記の条件に該当する人は簡易申告ができます。申告書が必要な人は町税務課町民税係にご連絡ください。

※遺族年金や障害年金の申告は不要です。

▽該当者 昨年1年間(令和5年1月1日から12月31日まで)の収入が次のいずれかに該当する人

▼収入が無い人

▼収入が給与だけで、給与収入の合計が93万円以下の人

収入がない人も忘れずに提出を

※年齢は令和6年1月1日現在です。

昨年1年間で収入がなかった人でも▼国民健康保険税の税額

算定▼所得証明書などの交付▼公営住宅料の算定▼高額医療費の負担区分の設定——などのため申告が必要です。

申告をしなかった場合には、国民健康保険税の軽減措置などを受けることができなくなりま



空き区画の一例(後楽第2墓地第88号)

町では、町後楽墓地と町後楽第2墓地の使用者を募集します。

- ▷ 募集区画 下表のとおり
- ▷ 申し込み資格 次の全てに該当する人
 - ▶ 町内に住所と本籍があるか、町内に住所と本籍はないが、墓地の使用を希望することにやむを得ない事情がある
 - ▶ 町税を滞納していない▶ 申込者と世帯員に町後楽墓地と町後楽第2墓地の所有権を持つ人や使用許可を受けている人がいない
- ▷ 申し込み方法 町町民課に備え付けの墓地使用申込書に、次の書類を添えて提出してください。
 - ▶ 本籍表示のある世帯全員分の住民票
 - ▶ 申込者が町税を滞納していないことを証明する書類▶ 町後楽墓地と町後楽第2墓地の使用許可を受けていないことを証明する誓約書
- ▷ 申込期間 1月4日～31日(郵送可・当日消印有効)
- ▷ 注意事項 ▶ 同一世帯員による複数の申し込みはできません▶ 募集区画の場所は、墓地使用申込書と一緒に配布する墓地区画図で確認してください

◎墓地区画抽選会

希望する墓地区画が重複する場合には、抽選会を行います。

- ▷ 日時 2月14日(水)午後1時半から
- ▷ 場所 町中央コミュニティセンター2階集会室

◇募集区画一覧

名称	区画	面積	使用料(永年)		
町後楽墓地	第43号	5.25平方 [㎡]	262,500円		
	第49号	5.00平方 [㎡]	250,000円		
	第54号				
	第58号				
	第118号				
	第128号				
	第147号				
	第198号				
町後楽第2墓地	第1号	5.00平方 [㎡]	270,000円		
	第44号	5.00平方 [㎡]	270,000円		
	第58号			5.29平方 [㎡]	285,660円
	第88号				
	第123号				

◆申込先・問い合わせ 町町民課環境衛生係 (☎82-3111内線126)へどうぞ。

後楽 後楽第2

墓地使用希望者は申し込みを

固定資産税

償却資産の申告は 1月31日までです



事業者は忘れずに償却資産の申告をしましょう

■償却資産所有者は申告書の提出を

償却資産を所有する人は、所有状況の申告が必要です。昨年に申告した人には申告書類を送付していますので、期限内に提出してください。新規で事業を始めた人や事業所を開設した人には申告書類を送付しますのでお問い合わせください。

- ▷ 申告が必要な人 令和6年1月1日現在、町内に事業のために利用することができる償却資産を所有する人 ※資産の増減のない人、廃業や転出した人も提出してください。
- ▷ 対象となる償却資産 土地や家屋以外の事業のために利用することができる次の有形減価償却資産▶ 構築物(家屋以外の構造物)▶ 機械や装置▶ 船舶▶ 車両や運搬具(自動車税、軽自動車税の対象となる車両は除きます)▶ 工具や備品——など
- ▷ 提出する書類
 - ▶ 以前に申告した人…増減申告(町から送付された償却資産の「種類別明細書」を参照し、増減資産を記入)
 - ▶ 初めて申告する人…全資産申告(全ての償却資産を申告)
 - ▶ 廃業や転出した人…申告書に「廃業」や「転出」などを記入のうえ提出
- ▷ 申告期限 令和6年1月31日

■震災や令和元年台風19号などの風水害で被災した償却資産の特例あります

東日本大震災や令和元年台風19号などの風水害で滅失、損壊した償却資産の所有者などが、これに代わる償却資産の取得や改良を行った場合には、課税標準額を2分の1とする特例制度があります。適用されるのは、取得や改良後4年度分です。

■所有者が亡くなった場合は届け出を

土地や家屋の所有者が亡くなった場合は、相続登記が完了するまでの間の納税者となる代表者を決め「相続人代表者指定届」を提出してください。一定期間が過ぎても届け出がない場合、町で任意に相続人代表者を指定することがあります。

※この届け出を行うことで、相続登記が完了するものではありませんのでご注意ください。

◆申告、届出先・問い合わせ 町税務課資産税係 (☎82-3111内線113、114、118)へどうぞ。

山田中2年生が「ひつつみ汁」作り 郷土食の文化と味に触れる

12月4日から12日にかけて、山田中学校(八幡一^{かずおみ}校長、生徒297人)の2年生99人は、県の郷土食として伝わる「ひつつみ汁」の調理体験に取り組みました。これは地産地消や食文化の継承、食事の大切さを学んでもらおうと町と町食生活改善推進員連絡協議会(鈴木^{きよこ}協子会長)が開催したもので、生徒らは会員の皆さんからアドバイスを受けながら、自分たちだけで作ることに挑戦。出来立てを食べた芳賀^{あんじゅ}杏朱さんは「難しいと思っていましたが簡単においしくできました」と笑顔を見せていました。



船越小で新巻きサケづくり体験 手ほどき受け丁寧に作業

船越小学校(石川^{しゅうし}修司校長、児童66人)の5・6年生22人が12月6日と13日、船越湾漁協集荷所で新巻きサケづくりに挑戦しました。児童たちは同漁協職員や女性部の皆さんの手ほどきを受けながら、サケの下処理から乾燥までの作業を体験。不慣れな手つきながらも一つ一つの工程を丁寧に取り組んでいました。作業を終えた佐々木^{ゆづ}結来さん(6年)は「新巻きサケがどのように作られるのかがよく分かりました。出来上がった家族でおいしく食べたいです」と頬を緩めていました。

鯨館「冬のナイトミュージアム」に758人 薄暗い館内でクイズに挑戦

照明を落とした薄暗い館内を探索する「冬のナイトミュージアム」が、12月16日と17日の夜、鯨と海の科学館(湊^{あし}敏館長)で開かれました。クリスマス企画として行われたこのイベントには2日間で親子連れなど758人が来場し、数々のアトラクションを楽しみました。中でもクジラの生態に迫る「くじらクイズ」には多くの子どもたちが挑戦。見事、全問正解しプレゼントを獲得した澤田^{いづけい}杏慶さん(4)は「サンタさんに会えたいし、プレゼントももらえてうれしかった」と満足気な表情を浮かべていました。



「地域医療を守る会」の講演会 山田病院阿部院長が講演

11月13日、町保健センターで県立山田病院の阿部^{あべ}薫院長が「皆で守ろう地域医療」と題して講演を行い、町民ら31人が参加しました。阿部院長は、同病院の医師の勤務状況などを説明したほか、「人口減少で医師の増員は見込めない。医師不足などの問題は病院と町民が協力工夫し解決しなければならない」と話しました。講演会後の懇談会では参加者から「紹介状なしでの診察」や「新規の訪問診療もしてほしい」など意見が挙げられ、阿部院長は「お困りの人は、お気軽に病院へご相談ください」と話しました。



町のわだかい

今月の題字 瀬川 真由さん（豊間根小2年）

山田のカキと産直まつりに6,000人 プリッと新鮮なカキに舌鼓

12月10日、町の特産品を存分に味わってもらおうと、町と三陸やまだ漁協、船越湾漁協、山田漁連が主催する「山田のカキと産直まつり」が山田魚市場で開かれ、町内外から約6,000人が訪れました。「鮮魚詰め放題」や「カキ・ホタテすくい」の販売コーナーには長蛇の列ができ、購入した海産物をその場で焼いて食べられるバーベキューコーナーも大盛況。焼きあがった新鮮なカキやホタテに舌鼓を打っていました。来場した芳賀奏祐さん(6)は「カキがプリッとしていてすごいおいしかったです」と焼きたてのカキをおいしそうに頬張っていました。



青少年の家「創作ひろば」に108人 お正月飾り作り親子で楽しむ

12月9日、陸中海岸青少年の家(大久保士郎所長)が主催する「創作ひろば」が開かれました。門松作りとしめ縄作り作りが体験できるこの企画には、町内外から108人が集まり、親子で楽しむ姿が見られました。当日、午前に行われた門松作りでは、指導員が門松の意味や竹の笑い口の作り方、飾りつけなどを説明。参加者らは苦戦しながらも、お正月に向け思い思いの作品を作り上げていました。宮古市から参加した鳥居千紘さん(9)は「竹を切るのが難しかったけど、かわいくできたのでうれしいです」と満足気な表情を浮かべていました。

山田高校がコナラ100本を植樹 自然環境への関心を深める

11月16日、船越地区四十八坂の町有林内で山田高等学校(伊東理俊校長、生徒70人)の1・2年生43人が植樹体験を行いました。これは、町が自然環境への関心を深め、環境保護の重要性を理解してもらおうと開催したもので、当日は地区内の平場にコナラ100本を植樹したほか、食害防止用の筒を設置。生徒らは小さな緑の成長を願いながら一本一本丁寧に植え込んでいました。参加した上林美玖さん(2年)は「植樹を通して、環境保護の重要性を理解することができました。丈夫に育ってほしいです」と苗木の成長を願っていました。



みんなのスペース

◆宛先・問い合わせ

〒028-1392(住所不要)山田町
役場総務課文書・広報係(☎82-
3111内線416/メール:info@tow
niwate-yamada.lg.jp)へどうぞ。

「コーラス泉の会」 60周年記念コンサート

コーラス泉の会では、「コーラス泉の会60周年記念コンサート」を開催します。特別ゲストとして本町出身のテノール歌手澤田薫さんも出演しますので、家族や友人などとお誘い合わせの上、ご来場ください。なお、入場は無料ですが、コンサートの観覧には入場整理券が必要です。希望する人は下記の配布場所でお求めください。

▷期日 2月11日(日)

▷開演 午後1時～

▷場所 町中央公民館大ホール

▷入場整理券配布場所

▶役場各支所▶町中央公民館

◆問い合わせ コーラス泉の会
(☎82-2529) へどうぞ。

やまだ文芸広場

はらはらと

舞い散る枯れ葉見上げれば
裸のケヤキすつくと空へ

尾形 良子

朝早く暗い中から

仕事に出て行く我が子の背中に
今日も無事で帰る事を
願う親の思い

坂本 フジ

ぎゅっと握る赤児の手のさくら色

未来はすでにノックされてる
いっちゃん

秋の暮れ草木も枯れて葉も散りし

枯枝に一羽の鳥とまりけり
内館 洋一

おおみそか

迎える干支は 辰年や
下坂 あき子

キッチンスタジオ

No.173

ハーモニー

このコーナーでは、町栄養士や山田町食生活改善推進員連絡協議会の皆さんがちょびっとの塩でもおいしい料理、季節のおすすめや地元食材を使った料理などを紹介します。今回は、冬の旨みがギュッと詰まった「タラと野菜のホイル焼き」です。

【材料(3人分)】

タラ…3切れ 料理酒…大さじ2 根深ネギ…1/2本 シメジ…1/2株 ハクサイ…1枚 ニンジン…1/3本 コネギ…お好みで レモン…飾り用A {みそ…大さじ1 料理酒…大さじ1 マヨネーズ…大さじ1 みりん…小さじ2 しょうゆ…小さじ2 砂糖…小さじ1}

【作り方】

- ①タラに料理酒を振ってなじませておく。
- ②ネギは斜め切りにする。ハクサイは3等分の長さの千切りにする。シメジは石づきを取って小房に分ける。ニンジンは皮をむいて飾り切りにする。
- ③ボウルにAを入れて混ぜ合わせ、3等分にする。
- ④①の水分をキッチンペーパーでふき取り、アルミホイルの上に置く。
- ⑤④の上に②を乗せ、③をかけてホイルで包み込む。
- ⑥フライパンに⑤を並べて、水をフライパンの底から1等ほどの高さまで入れる。蓋をして弱火から中火の強さで野菜とタラの火が通るまで蒸し焼き

タラと野菜のホイル焼き



1人当たりの栄養素 127kcal、塩分1.4g

※写真は1人分です

- ⑦出来るようになったら火を止めて皿に移す。お好みでネギやレモンを添えて完成。

広報クイズ No.318

全問正解者の中から抽選で10人に図書カード500円分をプレゼント！3つの中から正しいものを選んで、応募してね。

①表紙の写真の撮影場所は？

- Ⓐ 四十八坂
- Ⓑ 織笠展望台
- Ⓒ 浦の浜海水浴場

②山田のカキと産直まつりの来場者数は？

- Ⓐ 4,000人
- Ⓑ 5,000人
- Ⓒ 6,000人

③今月の「1歳になりました」は何人？

- Ⓐ 4人
- Ⓑ 5人
- Ⓒ 6人

【応募方法】 はがきに下記の内容を記載しご応募ください。当選者の氏名、地区名は来月1日号で発表します。応募は1人1通です。

63 〒028-1392

山田町役場
広報クイズ係
行

(住所記載不要)

・クイズの答え

- (例) ①-A
②-B
③-C

- ・氏名
- ・年齢
- ・住所
- ・連絡先

「みんなのスペース」へのイラストの投稿を兼ねる場合は、氏名などの情報を表面に記載してください。

【締め切り】 1月15日(当日消印有効)

【当選者発表】 前回の正解は、①-B、②-A、③-Cでした。応募数は25通、抽選の結果次の10人が当選しました。

- ▶長崎…柿本雄一▶八幡町…豊間根稔▶船越…菊地恵子、湊明美▶織笠…柿本トク、佐々木孝作▶大沢…大川紗矢▶豊間根…佐々木有弥▶荒川…佐々木菜奈▶東京都…岡市尚士

(敬称略)

県大会

山田斉心館剣道スポ少 団体・個人共に上位入賞



山口柁威さん
(山田中3年)



左下から倉本隼太さん(吉里吉里学園6年)、伊藤佑佑さん(山田小6年)、左上から菊池真心さん(同小5年)、花崎那南さん(同小4年)、藤村楓さん(同小4年)

11月23日に岩手県営武道館(盛岡市)で行われた第50回岩手県スポーツ少年団剣道大会で、山田斉心館剣道スポーツ少年団(花崎和博代表)が小学生団体戦の部で3位入賞、個人戦でも小学4年生以下の部で花崎那南さんが3位、中学生男子の部で山口柁威さんが3位に入賞しました。

団体戦と個人戦の両方で活躍した花崎さんは「1試合目はとても緊張して思うように動けなかったけど2試合目からは自分の剣道ができました。団体戦と個人戦で結果を残すことができ嬉しいです」と笑顔で話しました。今後の目標を尋ねると「次の大会では、優勝を目指して頑張ります。そのためにもたくさん稽古をして強くなりたいです」と目標を掲げています。



富士明美さんと孫の苅谷律さん

虫歯が無いだけではなく、歯並びや生活習慣なども含めた厳しい審査基準の中、最優秀賞に選ばれた富士さんは「おやつに気を遣ったり、毎食後と昼寝前などに必ず歯磨きをさせるようにしています。将来、歯のことで困らないようにこれからもサポートしていきたいですね」と幼児期の食習慣と歯磨きの大切さを話していました。

このコンクールは乳幼児の歯科保健の啓発を目的に、岩手県歯科医師会が毎年行っているものです。

い歯のおばあちゃん子部門で最優秀賞を受賞しました。

県よい歯のコンクール 富士明美さん・苅谷律さんが最優秀賞



12月2日、県歯科医師会館で「令和5年度岩手県よい歯のコンクール」の表彰式が行われ、本町の富士明美さん(豊間根・52)と苅谷律さん(織笠・3)が、よ

子育て世帯や低所得世帯はお忘れなく

期限までに支援金などの申請を

町では、原油や電気、ガスなどの物価高騰の状況を受け、子育て世帯や低所得世帯などを対象に、支援金や給付金を支給します。申請期限などを確認し、忘れずに申請してください。



子育て世帯

高校生以下の子どもを養育する世帯に対し、子育て世帯物価高騰対策支援金を給付します。

支給対象者には2月中旬に支給の案内を送付します。案内が届いた人は申請不要ですが、申請手続きが必要となる世帯がありますので、該当する人は忘れずに申請してください。

▽支給額 子ども1人当たり3万円

▽対象者 平成17年4月2日以降に生まれた子どもを養育する人で、今年度子育て世帯生活支援特別給付金を受給していない人など

▽申請手続きが必要な人 次の全てを満たす人

①児童手当を職場から受給している公務員か高校生

のみ養育している

②町外に住民登録がある子どもを養育している人

▽申請方法 町健康子ども課窓口にて備え付けのホームページに記載している申請書に必要事項を記入し、持参や郵送で提出してください。

▽申請期限 3月15日

◆申請先・問い合わせ 町健康子ども課子ども子育て係 (☎82-3111内線602) へどうぞ。

低所得世帯

住民税均等割(令和5年度分)が非課税の世帯や収入が減少して家計が急変した世帯を対象に「物価高騰対応臨時給付金」を支給しています。

▽支給額 7万円

▽対象者 次のどちらかに該当する世帯

▼令和5年12月1日時点で本町に住民登録があり、世帯全員の住民税均等割(令和5年度分)が非課税である

▼令和5年12月1日時点で本町に住民登録があり、令和5年1月から12月までに収入が減少したこと住民税均等割が非課税の世帯と同様の事情であると認められる世帯

▽申請方法

▼「支給のお知らせ」が届いた人：申請不要です

▼「確認書」が届いた人：確認書の返送が必要です

▼「申請書」が届いた人：支給要件に該当する場合は、申請する必要があります

▼家計が急変した世帯：家計の状況が分かる書類などの提出が必要ですよ

▽申請期限 3月29日

◆申請先・問い合わせ 町長寿福祉課福祉チーム(☎82-3111内線148)へ。

旧豊間根中学校解体工事のため施設の利用を一時休止します

町では、豊間根地区に新たな集会所を建設するため、下記の期間で旧豊間根中学校校舎解体工事を行います。解体工事に伴い、施設内への立ち入りができないため、施設利用の休止と指定緊急避難所、指定避難所の一時閉鎖をします。ご不便をおかけしますがご理解とご協力をお願いします。

なお、避難情報が発令された場合は、開設する避難所を「防災無線」や「インフォやまだ」などでお知らせしますので、最寄りの指定避難所へ避難をお願いします。

▷休止期間 1月から6月まで(予定)

※休止期間が延長する場合があります。

▷利用を休止する施設 旧豊間根中学校屋内運動場、旧豊間根中学校グラウンド

◆問い合わせ ▶工事内容など…町政策企画課公共施設管理係(☎82-3111内線383) ▶施設利用など…町生涯学習課社会体育係(内線682) ▶避難所など…町総務課危機管理室(内線415)へどうぞ。

運動習慣を身に付けよう健康づくり教室開催



町では、健康づくり教室を行います。普段の生活の中で、気軽に取り組める運動のコツなどを学びます。

▷内容 ▶講話…「新年始めよう、運動習慣!!!」▶実技…ストレッチ、筋肉トレーニング、有酸素運動
▷持ち物 運動靴(屋内用と屋外用)、タオル、飲み物
▷申込期限 各開催日の前日

◇開催日程(1月) 【時間 午後1時半~3時】

期日	会場
11日(木)	大沢ふるさとセンター
16日(火)	荒川農業構造改善センター
18日(木)	田の浜コミュニティセンター
19日(金)	農村婦人の家
20日(土)	町保健センター
23日(火)	大浦漁村センター
25日(木)	船越防災センター
26日(金)	織笠コミュニティセンター
30日(火)	町保健センター

◆申込先・問い合わせ 町健康子ども課健康づくり係(☎82-3111内線615)へどうぞ。



カメラに向かってピース

各種の無料相談 お気軽に利用を

◎山田町法律相談センター
▷相談日 1月9日(火)、16日(火)、23日(火)、30日(火)
▷時間 午前10時～午後3時
▷場所 町中央コミュニティセンター第1研修室
▷相談内容 法律問題などの悩み事
◆問い合わせ 岩手弁護士会(☎019-623-5005)へどうぞ。

◎行政相談所
▷相談日 1月25日(木)
▷時間 午後1時半～3時半
▷場所 町中央コミュニティセンター第2研修室、集会所
▷相談内容 行政機関への意見や要望など
◆問い合わせ 町町民課地域安全係(内線126)へどうぞ。

◎「こまりごとなんでも相談会」
▷相談日 1月26日(金)
▷時間 午前10時半～正午
▷場所 町中央コミュニティセンター相談室
◆問い合わせ 宮古圏域くらしサポートセンター(☎65-8815)へどうぞ。

◎「山田町社協心配ごと相談所」
山田町社会福祉協議会では、生活の悩みや介護、お金の相談などを受け付けています。訪問相談もできますので、利用を希望する人はお申し込みください。
◆申込先・問い合わせ 山田町社会福祉協議会(☎080-6033-3599)へどうぞ。

町への意見はこちら

町では、町への意見や要望、提案などを常時、受け付けています。
▷電話 82-3111(代表)
▷ファクス 82-4989
▷メール info@town.iwate-yamada.lg.jp

介護の仕事相談会 26日に開催します

◎「介護のしごと・定期出張相談会」無料
▷期日 1月26日(金)
▷時間 午後1時～3時
▷場所 町中央コミュニティセンター2階相談室
▷対象 介護の仕事に関心がある人や就職を希望する人
▷申込期限 1月25日
◆申込先・問い合わせ 岩手県福祉人材センター宮古・館洞(☎080-8201-0199)へ。

終活無料説明会を 12日に開催します

◎「終活」無料説明会
▷期日 1月12日(金)
▷時間 午前10時～11時
▷場所 町中央コミュニティセンター郷土資料室
▷内容 今後の人生をよりよく生きるための方法
▷定員 20人
▷申込期限 1月12日
◆申込先・問い合わせ エンディングサポートみやこ(☎090-7521-4139)へどうぞ。

県内で働きたい若者 奨学金の返還を支援

県では、県内で暮らし働きたい若者の奨学金返還を支援します。
▷対象者 次の全てを満たす人
▶日本学生支援機構の第一種か第二種奨学金の貸し付けを受け、将来返還予定の人や返還中の人▶県の認定を受けた企業へ就職し、県内への定住を希望する人
▷支援額 返還総額の1/2の助成金(限度額あり)
▷募集人数 80人
▷募集期限 1月31日
◆申込先・問い合わせ 公益財団法人いわて産業振興センター産業支援部(☎019-631-3828)へどうぞ。

水道メーター周辺の 除雪などにご協力を

町では、水道メーターの検針を毎月1日から7日ごろにかけて行っていますが、特にこの時期は積雪が業務の支障となる場合があります。検針業務をスムーズに行うため、水道メーター周辺の除雪作業など、次のとおりご協力をお願いします。
▷メーターボックスの管理方法
▶周囲を除雪し、通り道を確保する▶上に車や物などを置かない▶中に雨水や泥などが入らないよう対策し、入った場合は取り除く
◆問い合わせ 町上下水道課上水道庶務係(内線341)へ。

14日に消防出初式 団員の勇姿観覧を

町では、「令和6年山田町消防団消防出初式」を開催します。当日は消防団員の分列行進を行いますので、消防団員の勇姿をご観覧ください。
▷期日 1月14日(日)
▷時間 午前10時半から
▷場所 山田消防署
▷分列行進のルート 町消防団第6分団屯所前から山田消防署まで
◆問い合わせ 町消防防災課消防係(☎82-2635)へどうぞ。

消防設備士試験の 願書受け付けます

▷試験日 2月17日(土)
▷場所 岩手県高校教育会館(盛岡市大通1丁目)
▷試験種類 甲種、乙種全類
▷受付期間 ▶電子申請受付…1月2日～9日午後5時▶書面申請受付…1月5日～12日(当日消印有効)
▷願書配布場所 山田消防署予防係(☎82-3139)
◆問い合わせ (一財)消防試験研究センター岩手県支部(☎019-654-7006)へどうぞ。

地域防災計画に あなたの意見を

町では、「山田町地域防災計画」の見直し案に対する、パブリックコメント(意見公募)を行います。皆さんからの意見や提言をお待ちしています。
▷見直し案の公表場所 町のホームページ
▷意見を提出できる人 次のいずれかに該当する人▶町内在住者▶町内在勤者か在学者▶町内に事業所を有する人
▷提出方法 町のホームページに掲載している提出様式に下記の事項を記入し、持参や郵送、ファクス、メールで提出 ※記入事項を満たしていれば任意様式でも構いません。
▷記入事項 ▶タイトル▶氏名▶住所▶連絡先▶意見本文▶勤務先や就学先、事業所名(該当者のみ)
▷公募期間 1月5日～31日
◆提出先・問い合わせ 町総務課危機管理室(〒028-1392山田町八幡町3番20号内線415、429/ファクス82-4989/メール: bousai@town.iwate-yamada.lg.jp)へどうぞ。

里親制度を学ぼう 説明会とパネル展

岩手県宮古児童相談所では、里親制度を知ってもらうために説明会とパネル展を開催します。
◎里親制度説明会
▷期日 1月20日(土)
▷時間 午後1時半から
▷会場 岩手県宮古児童相談所(宮古市和見町)
※申し込みは不要ですので直接会場へお越しください。
◎パネル展
▷期間 1月5日(金)～18日(木)
▷会場 イーストピア宮古(宮古市宮町)
◆申込先・問い合わせ 岩手県宮古児童相談所(☎62-4059)へどうぞ。

おめでとう・おくやみ

11月届け出分（敬称略）

〔出生〕（ ）は性別と保護者

- ▷山田 市澤敬仁(男・裕二)、佐々木希和(女・幸悦)
- ▷船越 米澤怜生(男・隼希)
- ▷豊間根 外館朔登(男・康志)
- ▷荒川 佐々木柚希(男・光基)

〔死亡〕（ ）は年齢

- ▷山田 鈴木秩子(85)、甲斐谷セツ(89)、福土サヲ(98)、福土サメ(88)、佐々木トヨ(89)
- ▷船越 大畑重勝(79)、山崎ミヨシ(94)
- ▷大浦 小林忠榮(92)、栗林忠夫(96)
- ▷織笠 田代レイ子(85)
- ▷大沢 武藤京子(87)
- ▷豊間根 佐々木リツ(101)、奥村八重(87)
- ▷石峠 佐藤セツ(84)

町民のうごき

(11月1日～30日)

- ▷出生……5人 ▷転入……20人
 - ▷死亡……16人 ▷転出……23人
-
- ▷人口…14,268人 (今月減14人)
男…6,996人 女…7,272人
 - ▷世帯数………6,459世帯

◆新春インタビューで皆さんの抱負を伺いながら、自分も考えてみました。今年は「そんな形にこだわらないの。大切なのは心よ」という名言を借りて、「心を込めた広報作り」に励む年にします。

◆明けておめでとうございませう。今年も辰年ということで、電のよりに飛躍する皆さんの活躍を少しでも多くカメラに写せるよう頑張りたいと思います。本年もよろしくお願ひします。

主



箱石虹花
(長崎・女・奨)



小笠原 樂
(長崎・男・雄治)



川崎 最愛
(飯岡・女・透)



伊藤 世凱
(北浜町・男・多聞)



※敬称略、() 内は地区名・性別・保護者です。

介護家族のための「リフレッシュ教室」

町では、家族を介護している人や介護を受けている人を対象に「リフレッシュ教室」を開催します。あなたも参加者同士の情報交換や交流を通じ、心身のリフレッシュをしてみませんか。参加費は無料ですのでお気軽にお申し込みください。

- 日 時 1月18日(木) 午後1時～2時半
- 場 所 町まちなか交流センター
- 内 容 音楽療法や介護の相談など
- 申込期間 1月4日～17日

◆申込先・問い合わせ 山田町地域包括支援センター(☎82-3136) へどうぞ。

たこ作り教室を開催

鯨と海の科学館では、「凧を作っ
てあげよう」を開催します。風の無
い日にもあがりやすい六角たこを
作ることができますので、家族や
友人などと一緒に参加ください。

- ▷期日 1月8日(月)
- ▷時間 午前9時半から正午
- ▷場所 鯨と海の科学館
- ▷定員 15人

※小学校低学年以下は保護者同伴となります。

- ▷参加費 300円
- ▷申込期限 1月7日 (定員になり次第締め切り)

◆申込先・問い合わせ 鯨と海の科学館(☎84-3985)へ。

